

# 災害支援ボランティアの流れと活動概要

災害支援活動におきましては、下記内容をご理解・ご承諾の上ご参加ください。

## 【災害支援における活動と役割】

\*当日の役割、チーム配置・活動内容については状況に応じて本部にて振り分けをします

### 1、活動本部スタッフ

現地活動本部にて、調整本部からの情報と現地活動スタッフからの報告を集約して、現場に赴くスタッフの配置・調整などコーディネーターとしての役割をします。

### 2、現地活動スタッフ

避難所・仮設住宅等に赴き、生活不活発を中心としたアセスメント、課題に対する対応、活動本部への報告を行う役割をします。

基本的に被災者の方に対する個別の直接的介入はせず、集団での対応や環境整備、避難所運営スタッフとの連携のもと対応します。判断が難しい場合は活動本部に相談し、その指示のもと対応していただきます。

現地活動スタッフは数名で1チームを構成し活動します。（単独活動は禁止）

## 【注意・禁止事項】

\*活動内容は状況・支援時期によって異なります。

\*被災者の方は、様々な支援団体の方に同じような話を繰り返し話している場合もあります。

保健師をはじめ関係者から情報を集め、被災者の方々には必要な情報のみ聴取するようにご注意ください。また、被災者の方の心情を十分に配慮した対応をお願いします。

\*自分が何かしてあげることだけが災害支援ではありません。自立を目指した支援であること、またJRATやその避難所の支援方針などを踏まえた上で活動していただきますようお願いいたします。

\*現地で知り得た情報は個人情報を含むものになります。守秘義務の遵守をお願いします。

また、報告書など記載物の書き方も注意点を理解してご記載ください。

\*活動に関してはボランティア保険に加入しておりますが、体調管理・怪我への注意は自己管理でお願いします。

\*車はチームで乗り合わせて1台出させていただきます。

\*昼食・飲料は各自でご用意ください。ゴミも各自でお持ち帰りください。

\*本部への帰還が遅れる場合は連絡をお願いします。

\*個人的な写真撮影及びSNSへの投稿は、避難所の状況及び個人が特定できる内容を含むものをはじめ原則禁止です。配慮と思慮をもった活動をお願いします。必要な場合については本部にご確認いただきますようお願いいたします。

## 【当日の流れ】＊現地活動スタッフの場合

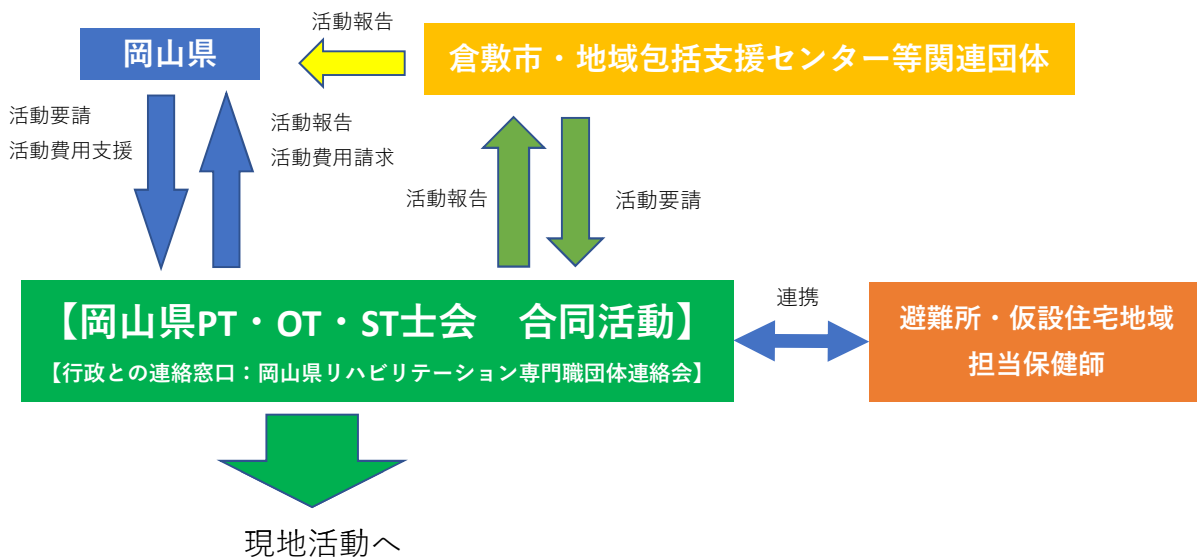
活動本部（倉敷リハビリテーション病院1F）に8：30までに集合＊時間が変わる場合もあ

必要書類の記載、当日の活動内容に関する連絡を受けた後、現地に向けて出発

現地において、リハニーズのアセスメント、昨日からの継続した対応などを実施

予定された活動が終了次第本部に帰還。当日の活動報告書を作成。  
その他、申し送り事項があれば本部スタッフに伝達。終了次第解散となります。

## 【西日本集中豪雨災害における県士会支援活動概要図】



### 【現地活動概要（一部）】

- 避難所一箇所への滞在ではなく複数箇所巡回にて対応
- 避難所における生活不活発発病の予防と対応に向けたアセスメント（リハトリアージ）、対策調整
- 仮設住宅生活者の生活不活発状態評価、地域支援事業等の対応相談
- 介護保険給付サービスなど通常の支援体制への引き渡し
- 新しい住居に移る際に必要な支援